

第46回 山口ブロック 球技大会

5月29日、30日に18年ぶりに主管をした第46回山口ブロック球技大会が行われました。

29日は萩本陣にて前夜祭。野球大会という事で県下13か所から来られた各地青年会議所会員は、皆カジュアルな服装に身を包み、いつものブロック事業とは一風変わった感じでセレモニーが行われました。カジュアルな中でもそこはJCメンバー、厳粛なセレモニーが執り行われ、選手宣誓、優勝旗返還、ルール説明、始球式と開会式のプログラムを順調に消化していきました。そしていよいよ大懇親会。栗原直前ブロック会長の乾杯の挨拶を合図に宴は始まり、オープニングに女中の3人踊り、歓談中の余興に鹿島芸能企画による演目『吉田松陰』を取り入れ萩らしさを演出しました。会場も一段と盛り上がり、いよいよ30日、本大会の抽選会の時間がやってきました。私は抽選会のMCを担当しましたが、なんせ舌足らずのMC。リハーサルから見ていた増山理事長、豊田委員長とも不安にさせながら(汗)勢いとノリで立ち向かいました。結果として会員みんなの助けにより大いに盛り上げる事が出来ました。会も終盤となり若い我ら、一本締めと前夜祭のプログラムを無事終了しました。

翌30日はいよいよ本大会。気になっていた天気もとってつけたような快晴で、いかにも野球日和といった朝を迎えました。ウェルネスパークのメイン球場を中心とし、商工高校グラウンド、旧商業グラウンド、福栄グラウンド、東中グラウンド、萩高グラウンドの6球場で計21試合を行いました。この試合数は非常に多い…。そんな事を思いながら今まで参加してきた山口ブロック球技大会の裏方さんの苦勞を感じていました。本大会のプログラムも決勝戦、閉会式とほぼ時間通りに進み、17時ですべてのプログラムを終えました。

29日の夜は夜中の3時まで付き合ったロム担、各店の手配をしたナイト本部のメンバーはマナーのいい各地青年会議所のお世話に一生懸命に取り組んでもらいました。そして30日はロム担は朝のお出迎え、会場係は試合の管理、そしてダイナマイツも優勝目指してガッツあるプレーをしていました。すべてのプログラムを終えたときの一体感はととても心地よかったです。全員で行った第46回山口ブロック球技大会という事を改めて感じました。

最後にこの事業を行うに当たり、ご理解、ご協力を頂きましたOBの皆様、現役会員の皆様、そして支えて頂きましたすべての人に感謝を致します。ご協力、本当にありがとうございました。

萩 JC 特別実行委員会 副実行委員長 大嶋 匡史

